



2022年11月16日

株式会社 阿波銀行

株式会社フロンティアワンの「SDGs 宣言書」策定について  
～ お客さまの SDGs 達成への取組みを幅広くサポートします ～

阿波銀行（頭取 長岡奨、本店：徳島県徳島市）は、SDGs の達成に向けて取組む企業を積極的に支援するため、「あわぎん SDGs 対応度診断サービス」を取扱っています。今回、株式会社フロンティアワン（代表取締役 永田 千恵子、本社：東京都世田谷区）が、当サービスを通じ、「SDGs 宣言書」を策定されましたので、お知らせいたします。

SDGs や ESG への関心が高まるなか、経営課題の発見や新規事業の創出、企業イメージの向上に繋がることから、多くの企業が SDGs 経営に取組み始めています。

当行は、SDGs の達成に向け、企業の方々と一緒に取組む伴走支援を行っています。今後さらに、お客さまの SDGs 達成に向けた支援を通じて地域経済の発展や産業振興に貢献し、魅力ある持続可能な地域社会の実現に向けて取組んでまいります。

#### 【企業概要】

企業名	株式会社フロンティアワン
所在地	東京都世田谷区玉川三丁目 41 番 23 号
代表者	永田 千恵子
業種	飲食業
設立	1990 年 2 月 2 日

#### ○あわぎん SDGs 対応度診断サービス

当サービスは、SDGs の達成に向け取組む企業をサポートするため、①SDGs 対応度診断チェックシート（※）によるお客さまの取組状況の評価（評価レポート作成）、②現状認識（評価レポート）を踏まえ、お客さまとの対話による具体的な取組み内容（SDGs アプローチシート）の策定、③環境・社会・経済の3側面でのアプローチシートを基にした「SDGs 宣言書」の策定、をご提供するものです。

また、「SDGs 宣言書」策定後も、取組み内容の継続的なサポートや再評価等により、SDGs の達成に向けた実効性の高い取組み支援を行ってまいります。

※本サービスで使用するチェックシートは地域の課題等を盛り込み、SOMPO リスクマネジメント株式会社と当行が共同開発したものです。

# SDGs宣言書

2022年11月16日



## 株式会社フロンティアワン 代表取締役 永田 千恵子

当社は、国連が提唱する持続可能な開発目標（SDGs）に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取組みを行ってまいります。

項目	テーマ	取組み内容	①取組みと②数値目標	SDGsのゴール	
社会・経済	ハラスメントの禁止	社内におけるあらゆるハラスメント防止の活動を行い、社員がのびのびと働ける職場環境の整備に努めます。	① (1)匿名で相談できる社内窓口の設置 (2)社内教育やパンフレット配布等による周知		
			② (1)2025年までに相談窓口および担当者を設置 (2)2025年までに年2回の社員研修を実施		
社会・経済	労働時間の是正	過重労働・長時間労働に関して、社員全員の共通課題と認識します。発生防止に向けて様々な取組みを行い、PDCAを繰り返しながら、適切な労働時間管理を推進します。	① 有給取得推進日の設置		
			② 2025年までに年次休暇取得率10%増加（2021年比）		
環境・経済	環境配慮に配慮した消費の推奨・実践	持続可能な社会実現のため、環境配慮型製品・サービス提供に邁進します。	① 環境に配慮したエコ箸の使用促進		
			② 2025年までに割り箸の提供を原則停止		
社会	社会貢献活動への積極参加	地域社会への社会貢献活動の参加に努めます。	① (1)地球温暖化対策に向けての地域社会と連携した取り組み (2)地域社会貢献活動の参加		
			② (1)2025年までに本社消費電力量を10%削減(2021年比) (2)2025年までに年2回以上ボランティア活動へ参加		

### SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



### SDGsとは

持続可能な開発目標（SDGs：Sustainable Development Goals）とは、2015年9月の国連サミットで加盟国の全会一致で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない（leave no one behind）」ことを誓っています。wo